

公益財団法人 上田徳一・千代子育英奨学会第33期奨学生募集要領

- 対象者 岩出市民で、岩出市の市民税所得割額が平均額以下の世帯
- 校内期限 令和2年9月21日
- 提出書類
 - ①奨学生願書
 - ②奨学生志願者の在籍する学校の推薦書（校長）
 - ③奨学生志願者の住民票（世帯全員のもの）
 - ④奨学生志願者の家族の令和2年度（平成31年分）課税・非課税証明書（世帯全員のもの）
- 提出方法
記入後、学校へ提出する
- 第一次書類審査
岩出市の市民税所得割額が平均額以下の世帯（平均額は8月下旬ごろ確定します）
- 第二次選考試験
11月14日（詳細は受験者に追って連絡します）
- 募集人数
高等学校奨学生 2名（3年制高等学校に限る）
- 奨学金
高等学校奨学生 月額15,000円

※奨学金の給・貸与を受けた奨学生は、奨学金の半額を償還していただきます。

設立の経緯

上田徳一氏は、幼少の頃から、勉学意欲は極めて旺盛でありながら、家計が裕福でなく、家事の手伝いなどで忙しくて学校へ行けませんでした。

その後、苦学をしながら生活を切り詰め、32歳でやっと大学を卒業し、卒業後も儉約を続けて蓄えた浄財を、自分と同じ境遇の人たちのため、株式証券を当時の岩出町に寄贈されました。

上田徳一氏の遺志により、岩出市の子どもたちで勉学に意欲を持ち、優れた学生・生徒でありながら経済的理由により修学が困難な人に対し、修学の援助を行い、有能な人材を育成することを目的として、平成元年に当育英奨学会が設立されました。

< 申請希望者は 岩崎（南理科準備室 or 教育談話室）まで連絡してください >